

ある日の育児日記から

佐藤 和代

(30)



圭は四歳になりました。このごろ行動範囲が広がって、暗くなるまで外で遊んでいます。

私が知らないうちによその家にあがりこんでいることも多くなり、ちょっとハラハラ。家によって事情も考え方も違いますから、「さそわれたらあがつていいのよ」とは言い切れません。

あまり親しくない家の子は、我が家に遊びに来たとき探り(?)をいれておきます。M君は「うちのお母さん、五時に床をふくの。そのあとは、お友だち連れてっちゃんいけないの」なるほど。いつも時間を気にして遊ぶYちゃんは「あだし、四

時半で帰るけど、あと何

分? うち絶対、遊べ

ないよ。お母さんが怒る

から」少々きびしいお母

さんかな? 反対に「う

ちは何も決まってる」と言うのはSちゃん。夕

食だから帰ってね、と言ってもなかなか帰りませ

ん。本当にうるさくないおうちのよう。まった

く、十人十色ならぬ軒十色です。

先日、圭の友だちの家の前を通ったら、きつい

声かきこえてきました。「まったく、毎日毎日、

友だち連れてきて! お母さんだって大変なんだからね! いいかげんにしなさいよ!」……あーあ、また「○○ちゃんのおうちは、あがつっちゃダメよ」という家がふえちゃった。



まもしいよ、アニメのまね、顔がひびきますのがユカイ。